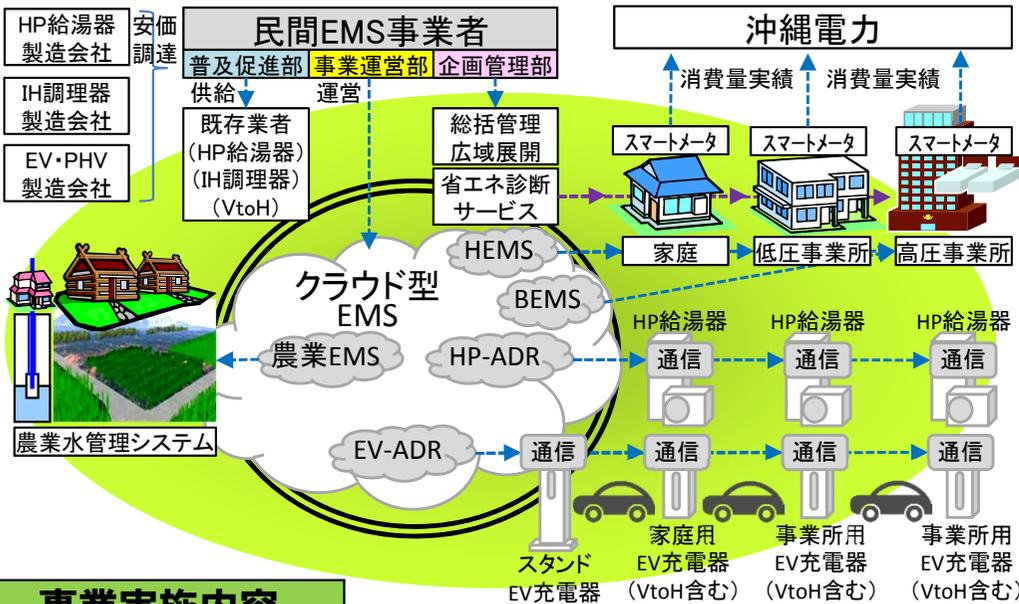


# 資料① 事業概要

## 事業最終目標

- ①市内エネルギー消費及びエネルギー消費に係るコストの効率化
- ②エネルギー資源の島外依存度の低減化
- ③上記①②を通じた市民メリットの最大化
- ④EMS活用の仕組みを社会実装するための新たなビジネスモデルの確立
- ⑤事業実施に伴う地域経済活性化への波及効果の最大化
- ⑥事業を成功させ、県内他地域への展開に資することによる沖縄県の振興へ貢献



## 事業実施内容

家庭や事業所などの需要家において、エネルギー効率が向上し、かつエネルギーを蓄積できる電力負荷装置(可制御負荷)を遠隔制御できるよう機能開発する。また、それらの電力負荷装置を安価に普及させることによる需要家メリット最大化を目指したビジネスモデルとシステムを確立する。

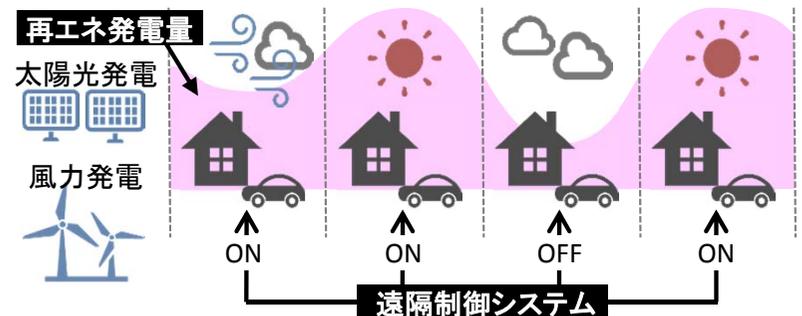
さらに、それらの可制御負荷を遠隔制御してエネルギーコスト低減を目指した需給制御システムを確立する。特に価格乱高下がある化石燃料からの脱却を図るため、系統負荷率向上の実現や、再生可能エネルギーの接続可能量拡大に向けた可能性を探求する。

## 事業実現によるメリット

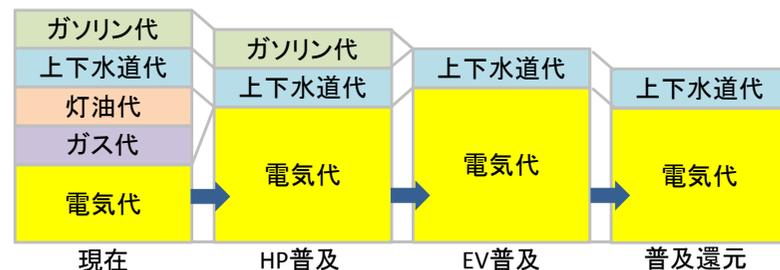
- ①エネルギーコスト低減  
系統負荷率向上を実現して単位電力量 [kWh] 当りのエネルギーコストの低減を図る。(共存共栄型電力システム)



- ②再エネ導入拡大  
電力調整力を活かし、地産地消可能な再生可能エネルギーの接続可能量拡大に貢献する。



- ③需要家メリット最大化(オール電化世帯の場合)  
電化によるエネルギー効率向上を実現し、メリット最大化を図る。



## 資料② 会社概要

株式会社 すまエコ

商号 : 株式会社 すまエコ  
所在地 : 沖縄県宮古島市平良地内  
従業員 : 約 10 名 (予定:平成28年5月時点)  
資本金 : 100百万円 (資本準備金含む)  
組織構成 : 企画管理部、事業運営部、普及促進部、燃料開発部

### 事業概要

- [1] 電力調整力サービス事業化(宮古島EMS実証事業との連携)
- [2] 電化普及促進事業(可制御HP給湯器、可制御EV・PHV 等)
- [3] 植物燃料普及事業(公共機関等(宮古島市クリーンセンター)へのバイオディーゼル燃料の供給)
- [4] エネルギー関連調査事業



**設立趣意** : 弊社は、化石燃料からの脱却を図ることを目指して植物燃料普及を行う沖縄バイオディーゼル株式会社を前身とし、宮古島市が推進する島嶼型スマートコミュニティ実証事業成果(宮古島EMSモデル)と融合することでエネルギー需給全般を取り扱う企業として新たなスタートに至った。

沖縄県に根差し、石油依存型の脆弱なエネルギー需給構造を克服し、将来に亘って安心安全で明るいライフスタイルを提供するため、「スマートでエコな地域を創造する」を企業コンセプトとして企業活動を展開する。

そのため、沖縄県、宮古島市、沖縄電力株式会社及びその他の自治体や住民と協調を図ることを原則として、民間企業であっても公益性を重視した高度な企業運営を目指す。

具体的には、エネルギー需要サイドの電化推進、再生可能エネルギーの更なる普及拡大、循環資源のエネルギー利活用を通じて、エネルギー供給コストの低廉安定化を図るため、様々な取り組みを行っていく。